
令和元年度第1回福祉のまちづくりモデル地区推進部会 議事録

令和元年5月22(水) 10:00～ 11:30 消防庁舎3階関係課会議室

出席者 : 桑田部会長、臼井委員、納委員、鯨井委員、國松委員、武田委員、町田委員

欠席者 : 小川委員、佐々木委員、丸山委員

関係団体 : 阿由葉、西村(さいたま市社会福祉協議会)、田中・柚口(さいたま市社会福祉事業団)、
宮澤・森田・渡邊(特定非営利活動法人ライフアシスト Familish)

事務局 : 柏、橋本、石山、宮野(福祉総務課)

会議の公開 : 公開

傍聴人 : 0人

問合せ先 : 保健福祉局福祉部福祉総務課 048-829-1254

※敬称略

- 【次第】 1 開会
2 議事
(1) 令和元年度モデル地区推進事業について
(2) その他
3 閉会

【内容】

1 開会

桑田部会長 挨拶(省略)

2 議事

(1) 令和元年度モデル地区推進事業について

事務局 資料1～2の説明(省略)

桑田部会長 事務局の説明について何かご意見等がありますか。

私からですけど、先ほどご説明の6月13日の「ふれあい学習」で9時20分に講師・参加者集合とありますが、どちらに集合ですか。

事務局 集合場所ですが、体育館に集合していただきますようお願いいたします。

桑田部会長 つまり、最初に体育館に集合して、開会式を経た後に教室へ皆様で移動するということですね。

事務局 左様でございます。

町田委員 大牧小学校へは、車で行くことは可能でしょうか。

事務局 駐車場についてですが、大牧小学校と調整中です。この後、各講師の方へ来ていただく車の

台数を確認いたしまして、その後、大牧小学校と何台駐車することができるかを相談しまして、結果を報告させていただきたいと思います。

桑田部会長 それでは、次にまち歩き学習について、説明をお願いいたします。

事務局 資料3～4の説明(省略)

桑田部会長 「まち歩き学習」についての説明について何かご意見等がありますか。

町田委員 講師が2人以上ということですが、3、4人でもいいですか。

事務局 講師の方は、3、4人など、多くお越しいただけることは、大丈夫でして、とても助かります。

國松委員 これまで参加させていただいて思いましたが、グループごとの意見をしっかりまとめるために、グループごとにタブレットを利用してチェックリストに当てはめながら、まち歩きを行うことや意見の入力を行い、児童みんなの意見が「まち歩き学習」をやりながらまとまっていくなどの方法を検討することはできますか。

事務局 タブレットの使用につきましては、タブレットがないためなかなか難しいところになるかと思いますが、「まち歩き学習」をした後に、チェックリストに記入していただいたものについて、結果としてまとめることはできるのではないかと思います。

國松委員 他のまち歩きにおいて、タブレットを使用しているところは増えてきておりますので、参考としてになります。

桑田部会長 チェックリストで、児童が記入したものについては集計をするということですね。

事務局 チェックリストを記入した後は、学校で集めることになりますが、学校に確認したところ、各学習をした後には、結果について先生方でまとめることを考えているとのことでしたので、その結果を共有していただければと考えております。

桑田部会長 ひとつ前の「ふれあい学習」もそうですが、児童たちが学んだことをある程度まとめられたものが作られたら、是非、我々も見たいのでよろしく願いいたします。

鯨井委員 「まち歩き学習」の歩くのに対して、体験も介助も本人ではないので、なかなか伝えるのは難しい。また、体験してもらうということも難しいので、皆様が聞き取りであり、インタビューであることを事前に伝えておいていただきたいと思います。今のところ講師は4人で行くことを予定していますので、グループに対して、私たち4人が1人ずつお話をできるようにしたいと思いますのでよろしく願いします。また、チェックリストの記入について、その場所で思いついた人が、思いついた場所で立ち止まって書き、そうじゃない児童はお話して、先に進んでいくなどがあるので、個人的な意見になりますが、歩き終わった後に書くことや休憩場所で書くなどにして、歩きながらの時は、実際の道を見ることや、講師の人の話を聞くことや体験するこ

とに専念してもらえたらと思います。

事務局 いただいた意見をもとに、「まち歩き学習」につきましては、役割交代の場所も設けておりますので、役割交代の時に記入するなどのやり方について、学校と調整できればと思います。

桑田部会長 このコースについては、過年度のコースと比べて高低差があるということになるということですよ。児童たちはバリアフリー体験のコースがあまり平坦すぎるとバリアを感じにくいということもあるかと思いますが、このコースは、傾斜があり、児童たちも実感しやすいコースを設定したということですよ。

事務局 左様でございます

桑田部会長 いい効果が上がればと思います。

それでは、次に説明に行きたいと思います。説明をお願いします。

事務局 資料5の説明(省略)

桑田部会長 説明について何かご意見等はございますか。

私から失礼いたします。プラザイーストについては、今詳細を詰めているということで、集合時間、場所を含めて、これからということですよ。

事務局 左様でございます。

桑田部会長 あと、半年程度ありますので詰めていただければと思います。また、学習発表会については、グループごとではなく、児童全体に対して講評いただくということにして、昨年度の講師の方からご意見のあった、目の前の児童には正しいことを伝えることができたが、全体にそのことが伝わったかどうかについては、不安で気になる場所であるということを受けてということですよ。

事務局 左様でございます。

國松委員 プラザイーストの見学についてですが、施設へ行って、受付を行って、その後いろいろな利用をして、帰るというひとつの利用者視点のコースがあると思いますが、その一つのコースだけではなく、複数のコースを用意してあるといいと思います。ある目的地へ向かうときに一つのコースだけでは行けるが、他のコースではいけないとなると、それはバリアフリーではないということに気づく視点もいいと思う。

事務局 いただいたご意見を参考にさせていただきながら、ひとつの目的地に向かうときに、複数のコースで向かうことができるようなコースを検討させていただければと思います。

町田委員 12月5日の学習発表会ですが、各特性のグループが5箇所で開催するかと思います。発表の最後の部分で短くてもかまわないので、各特性のグループの1人の代表などが発表す

るような時間を設けてもらうことはできますでしょうか。すべての特性のグループの発表を知りたいと思います。

桑田部会長 全体のスケジュールもあると思いますが、是非、講師の方もほかの特性の発表も知りたいと思っているため、時間の調整を考えてもらえればと思います。

事務局 学校と調整し、検討させていただきます。

國松委員 なかなか声が通らないなどありますので、学習発表会でマイクを使用することはできませんか。

事務局 大牧小学校に確認いたします。

桑田部会長 「まち歩き学習」ですが、雨が降った場合はどうなりますか。

事務局 雨が降った場合ですが、学校周辺の「まち歩き学習」の実施は難しいと考えております。昨年度は、2回目の「ふれあい学習」を実施する準備をしておりました。今年度につきましても、雨が降る可能性もあると思いますので、昨年度と同様に2回目の「ふれあい学習」を実施できればと考えております。その際には、講師の方などにご相談することもあると思いますが、よろしくお願いいたします。

桑田部会長 雨でも晴れでも同じ日時に集合するということは、変わらないということですね。内容は変わるかもしれないということですね。

事務局 左様でございます。

鯨井委員 最初の「ふれあい学習」についてですが、過年度の学習で児童が筆記用具を持っていなかったことがあり、学習では絵を描くなどの体験を行い必要になります。そのため、紙は用意しますので、筆記用具の準備をお願いできますか。

事務局 学校にその旨を伝えて調整しておきます。

桑田部会長 実際の運営については、各講師の方と詰めて、運営を進めていただければと思います。

(2)その他

桑田部会長 「その他」についてですが、何かご意見等ございましたらお願いします。

各団体の方の活動の報告などを聞く機会があればと思いますが、この会議の次はいつになりますか。

事務局 モデル地区推進部会につきましても、例年どおりですと第2回は3月となります。

桑田部会長 1年近くお会いする機会がないので、各団体の方の活動の報告をメールなどの何かの方法で伝えていただければと思います。また、各団体の方もアピールしたいことがあれば連絡し

ていただければと思います。

事務局

かしこまりました。

國松委員

さいたま市の福祉のまちづくり推進協議会の中に、モデル地区推進部会ともう一つバリアフリー専門部会があると思いますが、この二つ部会はいか離れていると感じます。バリアフリー専門部会の方は、2020年のオリンピック・パラリンピックの問題やバリアフリー法の改正の問題が具体的にあると思います。つい最近、私はまちづくりの学習を行ったのですが、そこでは一定の形が整っていれば、バリアフリーであったという認識が非常に強く、バリアフリーとは何々がこうなっていればよいという感じが非常に強く、それがたった一個でもあれば良いということにとらわれていると思います。これが非常に固定的になってしまっていると思うので、こういうことをやる時も、バリアフリーというものは、そこにあるから、もうバリアフリーであると思込ませないこともしっかり伝えていく必要があるのかなと感じます。資料5のプラザイーストの4つの写真を見たときに、例えばホールに車いす使用者用席があると思いますが、今はこのレベルなのです。車いすの人はここでしか見るできないというバリアですということです。車いすの人がどこでも見るができるような、それは簡単に100点にはならないと思いますが、1箇所だけではなく、2箇所、3箇所というような発想を持たせないと、ここにあるからいいという発想に誰もが陥ってしまうということです。バリアフリーはまだ発展途上ということもありますので、そういうことがあわせて伝わるような、発想をもたせていく方がいいと思いました。ちょっと感想的になりますが。

桑田部会長

今のご指摘は、大変重要なことだと思います。おっしゃるようにちょっとでもあればそれで十分だと思うのではなく、もっといろんな人が使いやすいようになっていくようにみんなに考えてもらいたいという話ですね、非常に重要なご指摘だと思います。もう一つ、バリアフリー専門部会との関わり合いについて、この部会同士で非常に縦割り感があるということは確かだと思います。全体の会議はあるのですか。

事務局

全体の会議につきましては、年に1回、昨年ですと10月にまちづくり推進協議会として、一度に両方の部会の内容やその他部会に関係あること以外の福祉のまちづくり条例にかかわる事項について話し合う場を設けております。

桑田部会長

その機会をいい機会として、我々からもいい意見を出るようにしたいと思います。モデル地区推進事業は、昨年度より少し早めの12月中に終わることかと思いますが、児童がどう考えたか、何を得たかについて、先生方と打ち合わせをして、今年度はよりフィードバックをしていただくよう、よろしく願いいたします。

事務局 かしこまりました。

桑田部会長 その他連絡事項について、事務局から連絡はありますか。

事務局 モデル地区推進事業について、より多くの皆様方にご覧いただき、御意見や御感想をいただけますよう、有意義な活動にしたいと考えておりますので、委員の皆様にもぜひご出席くださいますよう、お願いいたします。

3 閉会

以上